

平成 2 8 年度  
 (公財) 山口大学後援財団  
 「教職員海外派遣助成事業」募集要項

1. 趣旨及び募集区分

山口大学における学術・研究の国際交流及び国際交流の推進のため、以下の目的の教職員の海外派遣に対して経費の一部を助成するものです。

・募集区分(1)：教職員に対する助成

- A 海外で開催される国際研究集会等への参加（「A1：教員の研究プロジェクト」の一環として参加するものは除く）
- B 学術研究の国際交流を推進するための海外渡航（「A1：教員の研究プロジェクト」の一環として渡航するものは除く）
- C その他国際交流を推進するための海外渡航

・募集区分(2)：大学が組織として取り組む事業に対する助成

大学のSD（スタッフ・デベロップメント）研修等の一環として大学が計画する海外渡航（協定校の訪問研修等）

2. 申請資格等

・募集区分(1)：山口大学教職員

注1) 国際研究集会参加の場合は、本財団の趣旨から、特に若手研究者からの応募が望まれます。

注2) 過去2年（平成26年度、平成27年度）に本事業の助成を受けた者は原則として申請できません。

（申請する場合は、渡航の重要性・助成の必要性を記載した理由書を付してください。）

注3) 記号 **A1**、**A2**、**B2**、**C1** の事業を含む5事業全体で1人1件(課題)の申請に限ります。

・募集区分(2)：山口大学における国際交流事業担当組織の代表者

3. 派遣期間

滞在日数2日～10日間程度（渡航に要する移動日は含まない。）とし、平成28年5月1日から平成29年4月末日までの出発に係るもの。

4. 採択件数

- ・募集区分(1)：5件程度
- ・募集区分(2)：1件

5. 助成額

総額130万円程度

- ・募集区分(1)：100万円程度（1件20万円まで）
- ・募集区分(2)：30万円程度

6. 助成の対象となる経費

運賃：山口から派遣地の最寄りの国際空港(港)までの鉄道賃及び航空運賃(PEX航空券等の割引きされたもの)（又は船賃）で申請してください。

注) 運賃、税金、燃料サーチャージ料金を含み、旅行会社への手数料は含みません。

諸経費：滞在費等の経費として2万円まで

注1) 付加業務（上記「1. 趣旨及び募集区分」に掲げられた趣旨以外のもの）に係る部分は申請できません。

注2) 招待講演等で旅費等が先方から支給される場合は、その額は申請額に含めないでください。申請時には支給されることが分からず結果として支給された場合は、経理報告書にその旨を明記していただき、余剰金は返納していただきます。

7. 申請の方法

次の書類を提出（募集区分(1)については各部局担当係を經由）してください。

(1) 計画調書【様式が2種類ありますのでご注意ください。】

- ・募集区分(1)－A……………計画調書（様式 B1-1-1）
- ・募集区分(1)－B, C及び(2)……………計画調書（様式 B1-2-1）

(2) 添付書類【募集区分(1)の場合】

- ・国際研究集会等への参加の場合：出席が確実であることが確認できる書類の写し（メール等も可）

注）発表の場合は、さらに論文コピー又は送付 abstract 及び国際研究集会等のプログラムを添えてください。

- ・その他の国際交流目的の場合：受入先責任者の内諾書の写し
- ・招待講演等で旅費等を申請されている場合：旅費等が先方から支給されないことが確認できる書類があれば、その写し

8. 募集締切

平成28年4月28日(木)必着

注）学内締切日はこれより早く設定されていますのでご注意ください。

9. 採択された場合の報告書の提出

渡航の成果について帰国の日から1か月以内に、募集区分に対応する次の書類を本財団に提出してください。

(1) 成果報告書：募集区分(1)－A…………… (様式 B1-1-2)

募集区分(1)－B, C 及び(2)…………… (様式 B1-2-2)

注）書面のほか電子データ(ワ-プロファイル)もメール添付で提出してください。

(2) 経理報告書 (様式 F1)

10. その他

- ・様式類は、当財団ホームページからダウンロードしてお使いください。

URL：<http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~yuf/>

- ・書類はいずれもA4版で、文字サイズ11ポイントで作成してください。
- ・採択決定通知後に予期せぬ事情により渡航計画に変更を生じた場合は、速やかに変更届（様式任意：理由並びに変更内容を明記）及び変更後の計画調書を提出してください。